

特定非営利活動法人ひとまちあーと  
2025年度 事業報告書  
2025年4月1日～2026年3月31日

2025年度を振り返って（総括）

2025年度は、文化庁の文化観光推進拠点計画を実施するスタートの年でした。また、新たな枠組みとしてスタートした、リノベリング、神姫バスと連携したコネクトシティプロジェクトも2年目で、徐々に具体的な計画となり、龍野地区が新たなフェーズに入ってきたことを感じます。

とはいえ、旧カネキ醤油再生事業に関しては予想を超えて大変な取り組みとなりました。大変な要素は二つです。

一つは、本取り組みにおける施設全体の定義や目的の深堀不足でした。「文化庁の補助金も活用した公共的な施設だから」という意識が強く計画を立ててきたのですが、その延長線上で展示内容案を作ると、どこにでもある無難な内容でしかなく行き詰りました。文化庁から紹介されたコーチ陣にサポートしていただき、関係者一同も加わって議論を深めた結果、「民間整備の展示施設だからこそでできること」をするべきだという議論の中で、緑葉社事業を通じて積み重ねてきた町全体を巻き込んだ「醸家町」というキーワードにたどり着きました。現在、このキーワードの下で、具体的な展示計画を練りこんでいるところです。また、予告サイトをベースに、「醸し人」といったテーマ設定で、町の人を紹介しています。徐々に内容を充実させ、施設オープンに向けた機運醸成を図っています。

二つ目は、以前から課題として分かっていた都市計画法、建築基準法、景観法、消防法などの法適合を協議する中で、取得以前の手続き不備が発覚、工事内容を確定するまで多大な時間を要しました。その結果、融資交渉なども全体的にずれ込み、一時は暗礁に乗り上げた時期もありました。

関係者のみなさんの多大なる尽力のおかげで、2026年春になってようやく手続き方針・工事方針が固まり、オープンに向けたスケジュール感も固まってきたところです。2026年秋にインフォメーションがオープン、2027年3月に展示施設、レストラン施設がオープンする予定です。

カネキ事業に加え、コネクトシティプロジェクトを通じ、姫路と連携する話題が多く出るようになりました。姫路商工会議所の部会が視察に来ていただいたり、関西陸運さんが龍野地区に出店したり、GPMさんのカネキレストラン事業への参入も大きいと思います。そして2026年3月に神姫バスさんによって、姫路駅前に播磨の入り口になることを目的とするMONZENが開業しました。また、兵庫県まちづくり部都市政策課の施策によって、「空き家再生からはじめるエリアマネジメント推進プログラム」がスタートし、兵庫県内各地にまちづくり会社が立ち上がり始めています。西播磨では、網干地区が先行し、平福地区も準備が進んでいます。西播磨のネットワーク化を進めながら、地域の風土風習を活かしたまちづくりに寄与してまいります。

2025年度は、カネキ事業だけでなく各種取り組みを種として仕込む年となりました。花開くところまでは、まだ時間がかかるかと思いますが、引き続き謙虚に邁進してまいります。いつも、本取り組みにご協力いただきまして、ありがとうございます。

## 事業部門

### 1. 地域価値創造事業

「ムカシミライ」という価値観を共有する個人、関係団体や法人、行政との連携をベースに、龍野地区を中心として播磨地域の地域価値向上に資する事業を行う。

#### (1) 文化観光推進拠点形成事業

旧カネキ醤油工場跡地の活用のために文化庁の認定が取れた「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」事業実施の初年度となった。着工に向けた準備を進めるとともに、龍野みらい舎や龍野川西商店会、たつの市役所など関係団体との協議や文化庁との打ち合わせを重ねた。

- ・実務メンバーによる会議回数：隔週1回以上開催、延べ50回程度
- ・関係団体、関係との協議回数：延べ12回@法人事務所
- ・文化庁／文化庁指定コーチ陣との打ち合わせ回数：8回@オンライン、4回来龍

#### (2) あきないコーディネート事業

城下町における移住・出店・事務所整備のサポートを行った。地域の状況などをレクチャーし、地域の担い手としてスムーズに溶け込めるようフォローした。

まちづくり事業の資金的サポートとなる「にししんまちづくりファンド」及び創業融資などのマッチング・紹介を行った。

- ・出店フォロー目標：8店舗 実績：8店舗
- ・空き家ツアー実施目標10回 実績10回
- ・ヤマヒロが毎月発行（5000部）「はりまの杜」に2024年6月号以降、連載記事掲載  
※「カモンたつの」特集で、新店舗情報やイベント情報、出店に向けた動きなどを掲載

#### (3) ムカシミライ学校事業

「ムカシミライ」という価値観を共有するための大切な学びと交流の場として、3回程度の勉強会及び交流会を予定していたが、独立した企画としての実施が人的リソース不足で困難だったため、空き家ツアーに関連して、先輩出店者さんに話を聞くという企画に変更して実施した。（合計2回実施）また、「醸し人」の連載記事にて、井戸さん、末廣さん、水口さんの3名を取材し、紹介している。

#### (4) 視察・講演コーディネート事業

増加する外部視察や城下町見学ツアーのコーディネート、外部での講演会依頼などに対応し、参加者にまちづくり投資や事業者マッチングのきっかけをつくった。

- ・視察受入 目標：6回程度 実績：12回
- ・外部講演 目標：3回程度 実績：7回
- ・取材対応 実績：4回

## 2. 地域事務局受託事業

地域活動や事業が円滑に進むよう各種団体・法人の運営を多面的にサポートする。「みの劇場」での会場提供・打ち合わせスペースの提供のほか、事務局機能のサポートなども行う。

### (1) 旧カネキ醤油運営サポート事業

旧カネキ醤油の日々の運営管理・利用希望者の調整を行うほか、イベントの誘致・コーディネートを行った。

- ・プレオープンに向けたテナントやイベントの誘致
- ・各種団体への会場斡旋
- ・行政関係イベント・視察への会場斡旋

### (2) 龍野みらい舎運営サポート事業

龍野みらい舎が関わる各種企画の運営サポート、打ち合わせ場所の斡旋を行った。

- ・龍野城下町バル
- ・龍野城下町ふれあい夏祭り
- ・オータムフェスティバル in 龍野

### (3) 龍野川西商店会運営サポート事業

龍野川西商店会が関わる各種企画・事業の運営サポート、打ち合わせ場所の斡旋を行った。

- ・龍野城下町ベンチプロジェクトの継続推進

## 3. バックオフィス事業

グループ会社三社（ひとまちあーと・緑葉社・ムカシミライ）の三位一体運営の根幹として、総務・経理・財務の管理、相互チェックを行うため、バックオフィス業務をひとまちあーとに集約した。

## 管理部門

### 1. 総会の開催

#### 通常総会

- ・日 時：2025年6月13日（金）14:00～16:00
- ・場 所：カネキ事務所及びオンライン
- ・議 事：第1号議案 2024年度事業報告の件  
第2号議案 2024年度収支決算報告および監査報告の件  
第1号報告 2025年度事業計画の件  
第2号報告 2025年度予算の件
- ・出席者数：17名（内訳：会場出席11名、オンライン参加1名、委任状出席5名）

## 2. 理事会の開催

回	日時	内容	出席者数
第1回	6月18日(月) 19:00~21:15	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状報告</li><li>・文化庁事業について</li><li>・2024年度事業報告・決算報告</li><li>・2025年事業計画・予算</li></ul>	7名
第2回	10月14日(火) 19:00~21:00	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状報告</li><li>・文化庁事業について</li></ul>	8名
第3回	1月8日(木) 19:00~21:00	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状報告</li><li>・文化庁事業について</li><li>・スタッフの雇用について</li></ul>	8名
第4回	2月23日(月) 19:00~21:00	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状報告</li><li>・文化庁事業について</li><li>・スタッフの雇用について</li></ul>	6名